

1 だいもくは、一ぎょうめに、がりこう・がくねん・くみ・なまえは「ぎとうめにかき、ぶんじょうは、三ほんめのまづからかきましょう。
 2 だんらくのはじめは、かなづ一じかけてかきはじめ、だんらくじにぎょうをかえましょう。
 3 しづどぎょうも三ほんめのまづからかき、あたまをそろえましょう。

月 日 ようび

たいこ岩にのぼつたよ

宮浦小二年ふくでのりようい

車からおりたら、すずしいとおもいました。今日は、すぎ二の

みんなとたいこ岩にのぼります。まづ、みんなで体そらをします。

た。それから、がいどさん

トイレは、きめうたところです。ること。しょくぶつはどちらない

ニと

などを教えてもらつて、出ぱつし

ました。

歩いていくと、下のほうに川がありました。はしきをわたろうとし

たら、ほりちがジヤンプしては
しをやらしました。ぼくは、たの
しくなて、い、しょにジヤンプ
をしました。女の子は、
と言ってしまいました。
と、言ひてえりか、ちの手をつかん
でいました。
と中で、木のトンネルがありま
した。ほりちが、
ここにはようせいたちがいて人
をひぱるよ。

すると、言ひて、トンネルに入りました。
はりちがうしうにひつ
ぱられました。みんな

3 2 1 だいもくは、一ぎょうめに、がつこう・がくねん・くみ・なまえは、二ぎょうめにかき、ぶんしゅうは、三ぎょうめの二ばんめのますからかきましょう。だんらくのはじめは、かならず一じさげでかきはじめ、だんらくじにぎょうをかえましょう。
しばどのぎょうも三ばんめのますからかき、あたまをそろえましょう。

月日

1

うそお

と 言 て ち と び て い ま し

た
ほくも
ひきすられな
いよ

を
通
りま
した。
なにもいな
くてほ

どんのぼりいくと川が

ありました。ほりちがい。

わたりました
うべ

川の中に入れる足が

か
み
ん
な
れ
ら
て
し
ま
し
た
ほ

よみやすしよろに」と。をひけましよう。
おはなししたいは、「」Sなかにいれましやう。
「は」と「わ」・「く」と「く」・「お」と「を」とまわらがえすにつかいわけまし。

あたりました。石と石の間が広い
 リニコは、ガイじさんか手をつな
 いでわたしてくれました。
 一ちよう上がり近くなたてきに
 もつをおいて行きました。
 一ちよう上りか近くなたてきに
 もつをおいて行きました。
 ちよう上りは大きな岩でした。
 ちよう上りは木々、森をながれ
 おくの山や木々、森をながれ
 石がすべりそうでこわかっただけ
 どここまでど二まで見えました。
 かじドさんにつれてむらでもら
 てはじめ二まで行きました。
 てはじめ二まで見えた。
 てはじめ二まで見えた。
 ぼくは、キフカッたけれど、
 した。とてもキレイな青空でした。

4 よみやすごよみたと。をつけまじゅう。かくらんとまづらなかにかきまじゅう。
 5 おはなしした「は」、「」のなかに「れまじゅう」。
 6 「は」と「ね」、「く」や「え」、「お」と「ぎ」とをまちがえずにつかいわけまし。

1 だいじくは、一ぎょうめに、がうこう・がくねん・くみ・なまえは、きょうめにかき、ぶんじゅうは、三きょうめの「ほんめのまづからかきましょう」。
 2 だんらくのはじめは、かならず一じきげてかきはじめ、だんらくじに「さようをかえましょう」。
 3 しはざきようも三ほんめのまづからかき、あたまをそろえましょう。

よかたなあとおもいました。
 にもつのとこうにもどして、み
 んなでおべんとうをたべました。
 ばくのおべんとうはサンドイチ
 で、モリモリたべました。
 チでした。おなかがすいていたの
 山を下りるとき、木の上にさる
 がいました。
 木のみをたべていましました。
 がいましました。六匹ぐらいいた
 り上手だなあと思いました。
 ぼくは、はじめてたいたいこ石に
 ありました。
 ぼくは、はじめてたいたいこ石に
 きました。
 くれたルールをちやんとまもつ
 できました。つかれたけれど、
 とて

4 おなじように、をひけたじゅう。
 おはなししたじゅう。「」らなかにこれせしゅう。
 5 「は」と「わ」、「く」と「く」、「お」と「お」、「や」と「や」をまちがえずにつかいわけまし。

1 だいもくは、「きょうめに、がうこう・がくねん・くみ・なまえは」「きょうめにかき、ぶんじょうは、三きょうめの「さんめのますからかきましよう。
 2 だんらぐのはじめは、かなむす「じさげてかきはじめ、だんらぐ「」はやうをかえまじょう。
 3 しばじのきょうも三ばんめのますからかき、あたまきそろえまじょう。

か
で
く
と
の
ば
りた
い
です
。
て
も
た
の
しか
つ
た
です
。
こんどは

月 田 ようひ

よみやすしように、さう。をひけましよう。さう。ちがひますのなかにかあがくねへ、おはなししたいとは、「」のなかにいれぬねへ。

だいもくは、一ぎとうめに、がつこう・がくねん・くみ・なまえは「一ぎとうめ」にかき、「ぶんしょう」は、「三ぎとうめ」の「ばんめ」ますからかきほしょう。
だんらくのはじめは、かならず「じさきてかきはじめ」だんらく「こにぎよう」をかえましょう。
しほどのぎょうも「ばんめ」ますからかき、あたまをそろえましょう。